

「たかし君」は有名人！
みんなに話しかけられたり
アンケートを募集したり
お客様をご案内したり
本当に忙しい、たかし君！



やまとくん

今月の『トピックス』

1. 根気よくおつき合い！
2. 余熱の利用！
3. 家が売れない、売って欲しい！
4. 多数の不動産会社に募集依頼！
5. 春一番でトラブル発生！
6. 工事をしたのに騒音がひどい！
7. 来店されたキッカケは？
8. 入居者が決まった理由は？
9. ペット可も1匹まで！
10. 工事途中で雨漏り発見！
11. 保険加入済み……でも！
12. 世界一嬉しいプレゼント！
13. [おかやま的ココロ]

●私たちの「不動産に関わる仕事への熱意」をおすそ分けです。
頑張っている姿をご覧くださいネ！
編集長：中野 佳代子

こんな事もしているの？
為になるお話、盛りだくさんです！
愛読者が益々増えています。感謝！

1. 根気よくおつき合い！

お客様から「あの物件を借りたいけれど、マンションセンターさいたまを通じて契約したい」とご相談がありました。
実は、よく言われるのです。

「知らない、様子が分からない不動産会社より、相談しやすい不動産会社だと安心感があるから」と思われるのです。

しかし、その不動産会社は問い合わせをしても物件情報を頂けませんでした。「又ダメかも知れない」と思いながら、電話を掛けてみました。

すると、なんと「構わないですよ」とお返事が来たのです。過去5年間お付き合いがなかなか出来なかったのですが、やっと共同仲介が出来ることになったのです。

不動産会社と不動産会社は、いわゆるライバル関係です。「敵」なのです。仲良くお付き合いするには難しい事も多いです。

結果的にお客様を取り合ってしまうからです。仲良く付き合おうという考えでは、逆に「営業意欲が無い」と受け取られてしまいます。

地元の方達もよくご存じですが、マンションセンターさいたまと近くの不動産会社のどちらにも依頼される方が多いのです。

ただし広告方法や営業・システムには違いがあります。どちらを選ぶかはお客様に決めて頂ければ良いことです。

競争して互いにサービスが良くなれば、お客様が喜ばれます。

いがみあっても良いことはありません。お付き合いをして、自分たちに無い知識や営業力を吸収できたら、またお客様に貢献出来ると思います。

今回のお付き合いをキッカケに、より良い関係を築きたいと思います。これもお客様のお陰です。根気よく連絡を続けて良かった！今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



淡路島には、このようなカカシが6人立っています。あやちゃんを作ったのですが、よく出ていますね。いつも笑顔でお出迎え！

指扇駅前に立っている「たかし君」は人気者です。アンケートを募集していると……

友達がオーディションにチャレンジします。応援して下さい。



春バージョンに変身

明日、試験です。頑張ります。みんなも応援しているよ。

など、若いってイナ。頑張ってるな。

西区不動産専門店・賃貸・売買・リフォーム・保険・法律相談・サイクルセンター



中野佳代子

有限会社マンションセンターさいたま

TEL 0120-241-060

〒331-0074

さいたま市西区宝来1 656-20

<http://www.mansionc.com/saitama/>

■定休日 毎火曜

■営業時間 10～19



岡山 貴紀

ようこそ(マンションセンターさいたま)へ



2. 余熱の利用！

お客様から原稿をお預かりしました。
「今までの恩返しに、是非書かせて頂きたいので」と話されて文章を送って下さいました。

穏やかな新年も、久しぶり。孫達の賑やかな会話が去ると、又ひっそりとした我家に戻ってしまいました。

主婦真っ最中だった頃を想うと、すべての家事の技術移転に伴う有り難さと空虚さの入り交じった複雑な心境には戸惑いを隠す事の出来ない想いです。

老年期に入った私は最近よく想うのです。
今こそ、余熱を利用した老年期を送りたいものだ・・・。

云い得て妙。若さの情熱は探しても見当たらなくなった。代わりに余熱はじっくりと深い人間味の出て来る老人の生活では無いかと・・・。

それこそ余熱の発揮だと想うのです。
人生終わるまで余熱は「老人だけの持たれる味わい深いお料理と同様」では無いかしら？と。
余韻の残る静かなお正月でした。

読んでみればみるほど、とても深い意味を感じますし、高齢化社会を迎えてこの方と同じようなお気持ちで生活されている方がたくさんおられるであろうと想像できます。

私たちも人生の後半に差し掛かりました。
今この時をどうやって生きて行くかのヒントと勇気を頂けたと思います。
本当にありがとうございました。



牧原ひでき衆議院議員が事務所に立ち寄られました

3. 家が売れない、売って欲しい！

以前からご相談を受けていたお客様から別件で「家を売却中だけれど、案内も入らないので困っている。売って欲しいから書類を持って来ました。」と来店されました。

建築年数も新しく、なにより駅から近いのが魅力です。早速、お宅を拝見する事になりました。玄関に近づくと、カギが空く音・・・・。どうして？　すごい設備ですね。一戸建て住宅のオートロックなのだそうです。

1階と2階の両方にトイレとお風呂がありますので、二世帯住宅向きです。平成15年建築で住んでおられるのは大人3名、とてもキレイに使われています。大きなシステムキッチンには浄水器・食器洗浄器付きです。エアコンやブラインド・照明器具は置いていかれるそうです。

2階のお風呂はジェットバスです。
大きなウオークインクローゼット、部屋と部屋に間仕切りは開け閉め自由なので、区切られているより使いやすいと思いました。

駅から近く、スーパーも本当に近いので車は不要でしょう。土地が大きくないのですが、家はそれなりの大きさです。駐車場が無くて不便は感じません。

指扇駅のそばに、新築マンションが建築中です。広い部屋のマンションとこの一戸建住宅の金額が変わらないとすれば、マンションは管理費と積立金が毎月掛かりますし、部屋が狭いとなると、マンションを選ぶより一戸建てを選ぶ方が賢明だと思います。

土地が付いていれば、いつか建て替えも可能です。

購入するときに皆が考えること「土地付一戸建か、マンションか」どちらを選ぶかは、生活パターンから影響されると思います。趣味や嗜好もありますし。不動産に対する価値観の認識によっても異なります。

大きな不動産会社に売却を依頼されていましたが、一度も案内は入っていません。悲しい事ですよね。売買はご縁のものなので、いつどこで売れるか解りません。会社が大きいのか小さいかは関係ありません。

マンションセンターさいたまは毎週広告を入れています。なんとかお役に立てるように頑張ります。

4. 多数の不動産会社に募集依頼！

家主様が多数の不動産会社に募集を依頼されている方がおられます。借り主が減少している今、空室が続くと死活問題となりますので、それは家主様の自由です。どこに頼まれても良いでしょう。

しかし、ここで気を付けないといけない事があります。

賃貸物件を探しの来られたお客様をご案内しました。気に入られたので申込書を書いて頂いたのです。早速家主様にお話しして、入居審査を待つことになり、家主様には保証会社からの連絡を少し待って頂くようお願いしました。

突然家主様から「勤務先はどこだ。家賃はいつから貰うのか。」など、慌ただしく電話が何度も入ったのです。

なんでも「他の不動産会社からもお客様が借りたいと言っている」らしく、家主様とすれば条件の良い方を選ぼうと天秤に掛けているのです。そんな事をしなくても、新築アパートで4室もあるのです。残りの3室に振り替えれば良いでしょう。

家主様に「任せると言われたので、お客様に伝えています。家賃の滞納保証をしてくれる保証会社が承認を出せば問題はありません。」とお話しました。

しかし、分らず屋の家主様は何度も何度も電話を掛けて来られます。昨年の11月に新築されたアパートですが、家賃が高いのとキッチンが狭いのでお客様がなかなか決まりませんでした。

やっと気に入られたお客様が現れたのです。今は借り主様が物件を選ばれる時代です。もう少し学んで欲しいですね。いざ、決まりかけるとがめつい事ばかり考えます。

長く気持ち良く住んで頂く方が、結果的に家主様にとって利益が大きくなるのです。

一時、家主様と決裂しかけてしまいましたがなんとか理解して頂き契約する方向に進みました。家主様も借り主様も、マンションセンターさいたまを頼って来られます。

仲介の立場とはいえ、交通整理をしなければ事故になってしまいます。トラブルが起こればいつでも解決に向けて行動しますし、いつでもご相談を受けていますので、どうぞ安心してお任せ下さい。

5. 春一番でトラブル発生！

朝、会社に出かけると、店の廻りにゴミがイッパイ。いろいろなものが飛んで来ています。春一番の風は二日間に渡ってものすごい被害をもたらしました。

バイクに乗って出かけたとき、息が出来なくなったりバイクが倒れそうになったりしましたが、こんな日にバイクに乗るのもおかしな話です。どこの誰でしょう？

自然現象がおかしいと、決まって不動産会社にクレームが入ります。

さて、今回は・・・

玄関のカギを閉めて持っているけれど、風が強くてドアを勢いよく閉めてしまったせいか、中から掛ける鍵が反動でロックされてしまったそうです。お客様はカギを持っているのに家の中に入れない状況です。

人が自宅を訪ねて来たときに、玄関のドアをまるごと開けるのではなく、隙間を作るために中から引っ掛けているアレです。

自分が閉め出されてしまったのです。カギ屋さんに電話を掛けて相談しました。「少し開いたドアの隙間から手を入れて中のカギ付け根のネジをねじ回しで外す」という方法を提案されました。実際にはヒモを差し込んでカギをつり上げ、中のカギを見事に外したのです。

今回はお客様の不注意という事で、出張料と作業料で6000円が掛かりました。皆さん、出かける時は注意して下さいね。

もう1つのクレームは、あまりの風の強さで窓サッシの隙間から砂埃が入り込み部屋中が砂だらけになった・・・というものです。

ご入居されて1年以上経過しますが、今まで全く問題はありませんでした。マンションですので、他の部屋もありますが、クレームはありません。



男の子って本当に元気。体力がいつまで持つやら

サッシの隙間は僅かながら確かにあります。かといって、自然現象のクレームは誰のせいでもありません。

お客様の言い分は「強い風が吹きそうになったら、窓にカバーを掛ける」というものでしたが、過去6年誰からもそのような指摘を受けた事はありません。

お客様にはお気の毒ですが、風が強い時にお留守にされていたとの事。もし在宅であれば、中から防御する事も出来たでしょう。

家主様にクレーム内容をお話し、対策を講じる方法を話し合いました。隙間に何か取り付けると良いかも知れません。しかし、1部屋だけのクレームというのは、人によって感じ方が違うからかも知れません。

自然現象が異常になると、いつも不動産会社にクレームが入ります。
良いお天気が続きますように・・・！

6. 工事をしたのに騒音がひどい！

賃貸マンションの水道ポンプ工事がありました。入居者の方から「水が全く出ないときがある」と数人の方から連絡を頂いたので、設備屋さんに点検して頂くと「モーターを交換した方が良い」と言われ、家主様に工事をお願いしました。

工事が完了し、水のトラブルが無くなってヤレヤレと思っていると、入居者の方から次々と「水道を使うとすごい音がする」と言われるので、水道ポンプの交換工事をした業者さんに見て頂きました。

夜、眠っているときに台所の換気扇を通じて大きな音が響いてくるのだそうです。他の部屋の方がお風呂に入るだけで音が響くのです。「今までこんな事は無かった。おかしい。」と言われるので、工事をされた業者さんに見て頂きました。

すると、配線を逆にしていたのが原因だったそうです。

え——っ、まさか。
冗談のような本当の出来事です。

配線を逆に付けても、モーターって動くのですね。その業者さん曰く「何年も気づかず、そのままになっているケースもありますよ」と言われるので益々ビックリしてしまいます。

私たちもいろいろな業者さんに工事をお願いしますが、業者さんによっては技術力が低下している所も多いですね。

特に下請けに任せる会社はあまり信頼出来ません。実際に工事をしている所に出かけますと二十歳前後の見習いの人が、荒々しく仕事をしている事があります。

マンションセンターさいたまは、技術を持った職人さんに工事をお願いしています。いろいろな責任がマンションセンターさいたまに来ますので、何かあると信頼を失ってしまいますから。

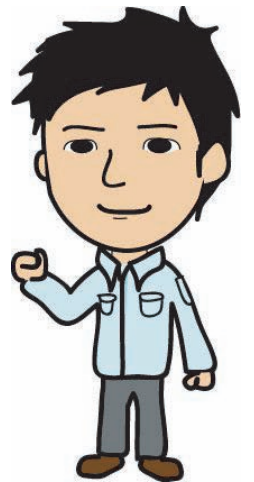
工事の大小にかかわらず、依頼する業者を選んで、ていねいにきちんと仕事をしてもらいましょう。

「金額と技術は比例」しているものです。
お金をケチると、逆に高く付く事が多いです。

今回はきちんとした会社さんに頼まれて工事をされたのですが、下請けにはいろいろな人が関わっています。驚きましたね。

マンションセンターさいたまでは、たくさんの方と関わっていますので調べる事が出来るかも知れません。ご心配な事がありましたら、いつでもご相談下さいね。

リフォーム工事は私に
お任せ下さい。
パッキンの交換1つから
家電の取付・ゴミ処分・
住まいの増改築まで、
何でもご相談下さい。
見積もりは無料です。
納得してからの
工事をしましょう。



管理部 岡山貴紀

7. 来店されたキッカケは？

「あの——、土地を持っているのですが、売却を考えていまして・・・」とお客様が来店されました。

いろいろと詳しくお話をお聞きして、最後に「どういうキッカケで来店されましたか？」とお聞きしますと「あそこに立っている人形が指をさしている方向に進んできたなら、この事務所がありました」と言われました。

人形とは「たかし君」のことです。
たかし君はマンションセンターさいたまの優秀

たかし君はいろいろな人に注目を浴びています。話しかけられたり触られたり、地元のアイドルです。女子高生は「たかし君、***ね」と話しかけて通って駅に向かいます。

お客様は「誰が立って居るんだろう、と驚いた」と言われました。本当に驚く人が多いんですよ。私も近づいて驚く事しばしば！
何でも目立っているのは良いことです。

高校生に大人気の「たかし君」ですが、春がやってきましたので衣替えをする事になりました。今までの「たかし君」は冬用の服を着て、足が短い！との評判でした。

時間が無い中、試行錯誤しながら突貫作業でしたので、まとまっていませんでした。
春用の明るい服を着て、今風の若者の顔にしたいと考えていました。材料費はほとんど掛けないで、格好良くしました。すると皆さんから「たかし君が変わった。イケメンになった。」とまたまた評判になりました。

この「たかし君」のお陰で売り土地のご相談を受けられたのです。

土地は「建築不可」で、今のところ利用方法が見つからないので手放す事にされたのです。でも便利な立地なので、もしかしたら売れるかも知れません。

**何でもチャレンジしてみなければ
分かりませんから。**

お客様が私の名刺の裏面を見られて、いろいろな感想を話されました。お客様も名刺を出されて、考え方や向かっている未来への夢を語り合い意気投合しました。
損得抜きでお付き合い出来る方です。

不動産の仕事をしていると、いろいろな出会いがあります。私たちはお客様を通じて勉強させて頂く事が多いです。
なんとかご期待に添えるように頑張ります。

8. 決まった理由は??

ここ1年位、賃貸物件の中でなかなかお問い合わせや申込が入らない傾向だった物件があります。しかしお客様の視点が変わったのか、続けてお申し込みを頂いたのです。

「建物の建築年数が古い・エレベータが無い5階建てのマンション」がネックでした。

でも「駅から近い・家賃が安い・鉄筋コンクリートで音が響きにくい・陽当たりが良い・都市ガス」という面で、注目されてきました。

礼金をゼロにした事も反応が大きくなった原因でしょうか。

昨年秋から、物価の上昇が続き家計に大きく痛手を与えています。「生活費の負担を下げるにはまず家賃から」です。

間取りが多く家賃が安いと、お客様も得した気分になります。多少の古さは気になりませんが、家主様にリフォームの提案をさせて頂きました。

**安い費用を掛けて見た目をキレイに！
空室が長くなったお部屋は、
再クリーニングを！**

**日焼けした畳は、
退去時に表替えの費用を頂かない！**

などのご提案や家主様への交渉で、借り主様も納得されました。

掛けたお金が高くても、借り主様には無関係です。世間相場と比較して有利に感じられれば契約に至ります。

**私たちの声に耳を傾けて下さい。
今の時代の流れを日々肌で感じ取っている
私たちの声に！**

それにしてもアレだけ決まらなかったのに、今年は同じマンションで6件も賃貸契約に進みました。見掛けが良くても家賃が高ければ、長く住むことが出来なくなります。家賃が安いと引っ越したくなります。

結果的に「家賃を下げる事が家主様の収入を上げることになる」のです。



お客様からのご依頼で火災報知器の取付工事が多くなりました

9. ペット可も1匹まで！

ペット可物件を探される方が多いです。来店されるお客様の2割位の方からご相談を受けます。

女性の一人暮らしの方が「最近ペットを飼い始めました」と言われるので、引っ越し理由をお聞きしますと「飼ってはいけないアパートでペットを飼ってしまったから」と言われます。

本日のご相談にワンちゃんもお供しています。ミニチュアダックスフンドでまだ子供です。

このワンちゃんは、私の娘が飼っていますので性格も解ります。デリケートで小さな音にも吠えたりしますので、単身者向きアパートで飼育するのは適していません。しかも家賃の上限がそんなに高くないので、物件を探すのは非常に難しいです。

ご主人様が何を話しているのか、バッグから顔を覗かせてはご主人様の顔をペロペロと舐めています。とてもかわいいんですが。。

ペットは人形では無い「家族」です。責任を持って飼う決断をしてからでないと、ペットを飼ってはいけません。邪魔になったからといって、放り出せないのです。

また別のお客様は「犬1匹とネコ1匹」の2匹を飼っておられます。たくさん物件をあたってみました、ペット可物件のほとんどは「1匹のみ」です。「ペット可物件なので気に入られてから家主様に交渉してみましよう」とご案内しましたが、結果的には断られてしまいました。

「ペットを堂々と飼うには、一戸建て住宅を購入してから」と考えてしまいます。でも人にはいろいろな事情がありますので、15年から20年のペットの寿命も考えて、そして自分の人生や年齢の事も考えないといけませんね。ペットの方が長生きしたら、それはそれで大変ですから。

10. 工事途中で雨漏り発見！

家主様からご依頼を受けて、一戸建貸家のリフォーム工事を始めました。

ゴミ処分をして畳を引き上げ、クロス張替の為、前のクロスをはがし始めました。しかし、なにやらシミの後があります。これは・

工事途中で雨漏りを発見したのです！

クロスを剥がさなければ解らない事でした。壁板には黒いシミやカビが出ています。工事を中断し、家主様に報告しました。

しかし建築会社は倒産しています。この場合は所有者の費用で修理する事になります。建築年数がまだ新しいので、交渉によっては建築会社で無償修理して貰えるケースもあるのですが会社が無いのでは仕方ありません。

当社で壁に水を掛けたり、ベランダから水を流したりして調査をしました。雨水が流れる排水管が、どうして途中で家の中を通しているのか理解出来ませんが、賃貸で貸したとして入居者にご迷惑をお掛けする前で本当に良かったと思います。

内装工事の職人さんも、自分の工事だけをすれば良い事になっているのですが、当社で手配している職人さんはいつもアドバイスしてくれます。

建て売り住宅を購入する場合、皆さんも気を付けましょう。名前を聞いた事が無い建築会社が建てた物件には要注意です。

時には「売り逃げ」という形で計画倒産する話も聞きます。今回のケースではそうでは無いかも知れませんが、建築材料や施工方法にも規定とは違う事があったようです。

見た目で物件選びをすると、後で後悔しますね。でも今のところ問題は、他には無いようです。キレイにリフォームが終われば駅から近い4LDKの貸家が募集開始となります。

マンションセンターさいたまは建築会社ではありません。不動産の取引に関わるリフォーム工事を請け負っています。大規模な工事については業者さんをご紹介しますので、お気軽にご相談下さい。



食欲旺盛な男の子はママの手作り料理が大好き

11. 保険加入済み、でも・・・！

テナントを契約した家主様担当の不動産会社さんから電話を頂きました。
2年くらい前にお客様をご紹介して、店舗を契約していたのですが、トラブルが起こったのだそうです。内容は「保険に入っていますか？保険で修理費が出るかどうか確認したい。」というものでした。

マンションセンターさいたままで契約して頂く時は、保険は加入義務です。どの会社の保険なのか、どのような事故だったのか、支払可能な内容なのか早速調べてみました。

お客様を訪問し、事故の内容や原因、その日時を確認し、損害場所の写真を撮りました。

電動シャッターが破損していました。業務が終了して戸締まりをしようとした時、妨害物に気づかずそのままシャッターを下げてしまったのです。

しかも事故が起こったのは1週間前だと言うことが分かりました。シャッターが曲がり、その周辺の建物にも傷がたくさんついています。何度もシャッターを上げ下げしたのでしょう。益々ひどくなったようです。

どのような保険でもそうなのですが、他人に対して被害を掛けた物に対しては損害賠償をする義務がありますので、保険金が出ます。

しかし、自分のミスで自分が借りている部分に被害を与えた時は、自己責任という事で保険金が出ません。保険金が出るのは自分のミスでなく、他から被った被害です。

原因や保険内容を確認すると、結果的に保険が出ないことが判明しました。見たところ、修理するには相当な費用が掛かります。もし自分が壊した事に対してすべて保険が適用されるとなると、これも大変なことになります。

どちらにしても万が一の事故が起こったら、すぐに不動産会社に連絡を下さい。ご自分で対処しないで専門家を呼びましょう。

12. 世界一嬉しいプレゼント！

4才のひびき君から「プレゼント」を貰いました。電話を掛けてきて「プレゼントを買ったからね」と言われていました。

楽しみにして出かけるとひびき君は保育園に行っていて留守だったのですが、ママを通じてリボンのついたプレゼントを受け取りました。

ひびき君と一緒にお風呂屋さんへ！



なんでも、ママがお年玉の中から1000円を渡すと「みんなにプレゼントを買うんだ」と言って自分で選んだそうです。生まれて初めて自分のお金でのお買い物です。

そしてお店の人に「これ下さい。お年玉をくれた人にプレゼントするの。」と言ったそうです。

子供が選んだ金額の低いプレゼントです。ママは「リボンだけくれるかどうか頼んでごらん！」と言ったそうです。

お店の人が「どうしてリボンがいるの？」と聞くと、子供ながらに説明したそうです。

すると「いい子だね。きれいに包んでリボンも付けてあげるからね。」と言って、おまけに「これもあげるね」と言われて、ひびき君に別のプレゼントを下さったのです。

世の中には親切な方がおられるのですね。小さな子供の夢を叶えて下さいました。きっと大きくなってもずっと思い出に残る事でしょう。「お年玉を貰ったお礼をする」事を教えたママも立派です。頂いたプレゼントは「缶コーヒー」でした。もったいなくて、なかなか飲めません。

高額なプレゼントより、真心のこもったプレゼントは嬉しくて、胸が熱くなります。「飲めないから見ているの」というと、「大変だよ。飲みなよ。」と言われてしまいました。

またある日、二人でお風呂やさんに出かけました。ジェットバスや岩風呂があり、手を繋いで入りました。背中を流し合いっこをして、タオルで身体を拭き合いっこしました。

ママとパパがいないと、とてもシッカリした考えを持っていると、改めて感じる事が出来ました。そして二人きりの秘密も出来たのです。

これは誰にもナイショです！！

13. おかやま的ココロ

皆さんこんにちは。3月です。ついにやってきましたねぇ・・・花粉症の季節到来です。毎年悩まされるこの花粉症、なんとか良い対策はないかと試行錯誤している方も多いことでしょう。

僕は点鼻薬の使いすぎで1年中軽い慢性鼻炎みたいになってしまったんですけど、今年の花粉はいつもと少し違う感じが。なぜか鼻だけはいつもの軽い慢性鼻炎ほどにしかありません。

でも目はかゆいしくしゃみも出ます。鼻が辛くないだけでかなり楽な気がしている今日この頃です。結局それがいいことなのか悪いことなのか。あまり考えないようにしているこの頃でもあります。

さて、皆さんは「都市伝説」というものをご存じでしょうか？最近では都市伝説の話をネタにする芸人もいて、実際おもしろい話ばかりです。近頃の岡山のマイブームは都市伝説なんです。と、言うことで今回は都市伝説をいくつかご紹介しましょう。

まず都市伝説とはそもそも何なのか。それは口承や伝承の一種で、特に近年に生まれたものを言います。わかりやすい話で例えるならば「口裂け女」や「人面犬」などの話も都市伝説になります。面白い話から怖い話まで色々な話があります。

僕が特に好きなホラー系の都市伝説を書きたいと思います。ちょっと怖いので、怖い話が苦手な人はこの先は見ない方が良いでしょう・・・。

「刃物の男」

A子さんはある日、自分の車でドライブに出かけていた。深夜になり、帰宅する途中でガソリンを入れようと、人気のないセルフのガソリンスタンドに入った。当たりは真っ暗で、アルバイトらしき店員が一人いるだけの寂しいスタンド。A子さんはクレジットカードで給油しようとした所、機械の使い方がわからないので店員を呼んだ。

すると店員が「このカードは盗難カードの疑いがある。ちょっと調べるから事務所まで来て下さい。」と言いながら、なかば強引にA子さんを事務所に連れて行きおもむろにドアのカギを閉めた。そしてA子さんに店員が近づいてきて、こう言った。

「急いで警察を呼びましょう！」何も悪いことをしていないA子さんが不安になっていると、店員は続けてこう言った。「あなたの車の後部座席に、刃物を持った男が隠れていたんです！！」

ひい～！怖いですねえ・・・(^◇^)

このほかにも色々な話がありますが、この話はどちらかというと都市伝説というよりか普通に怖い話ですよ。お化けとかじゃないから、なおさら怖いです・・・。

あとは雑学的な都市伝説としては、「風邪が治る薬はいまだに開発されていない。開発したらノーベル賞は確実らしい。」「警察に電話をすると検問をする場所と時間を教えてくれるらしい。」「現在の科学技術で、絶対に壊れない電化製品が作れるらしい。作らないのは商売が成り立たなくなるからだとか。」など、へえ～と思うものからホントかよって思うものまで色々あって楽しいですよ。

都市伝説の本があったら暇つぶしには最適です。しかし本を買おうとまでは思わないんですよ。今は携帯電話やインターネットでいくらでも見ることは出来ます。少しでも興味を持ったならぜひ探して読んでみて下さいね。



毎朝、駅前にはタバコの吸殻が捨てられていて掃除をするのが大変です

大切なお知らせ

ホームページアドレスが変わりました

<http://yamatokun.info/>

メールは

info@yamatokun.com

お問い合わせやご意見
楽しい話題など、何でも
どしどしメールしてネ

